

# 福知山ツバメ調査 2022 報告

福知山ツバメ調査（4月下旬～6月末）に、市民51名の方から166件の報告をいただきました。ありがとうございました。

使用中の巣があった場所は、ツバメ74箇所、コシアカツバメ60箇所、イワツバメ10箇所、種不明4箇所の計148箇所でした。その内、ツバメの巣29個についてヒナの報告をいただきました。ひとつの巣あたりのヒナの数是最小1羽、最大5羽で、平均3.3羽でした。

また、ツバメが増えていると感じている方は4人、減っていると感じている方は16人でした。そして多くの方が、ツバメの子育てを、やさしく見守っていることが分かりました。

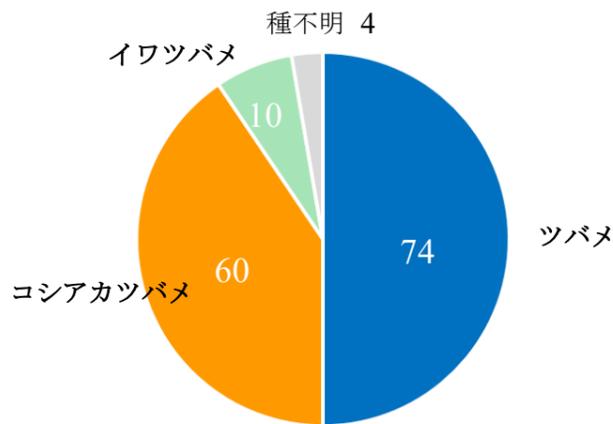


図1 種類ごとの巣の報告数

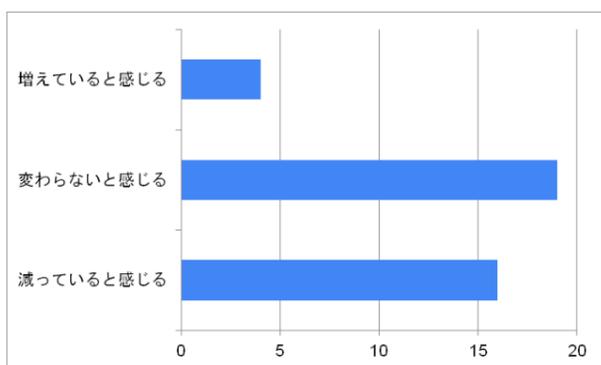


図2 ツバメの増減

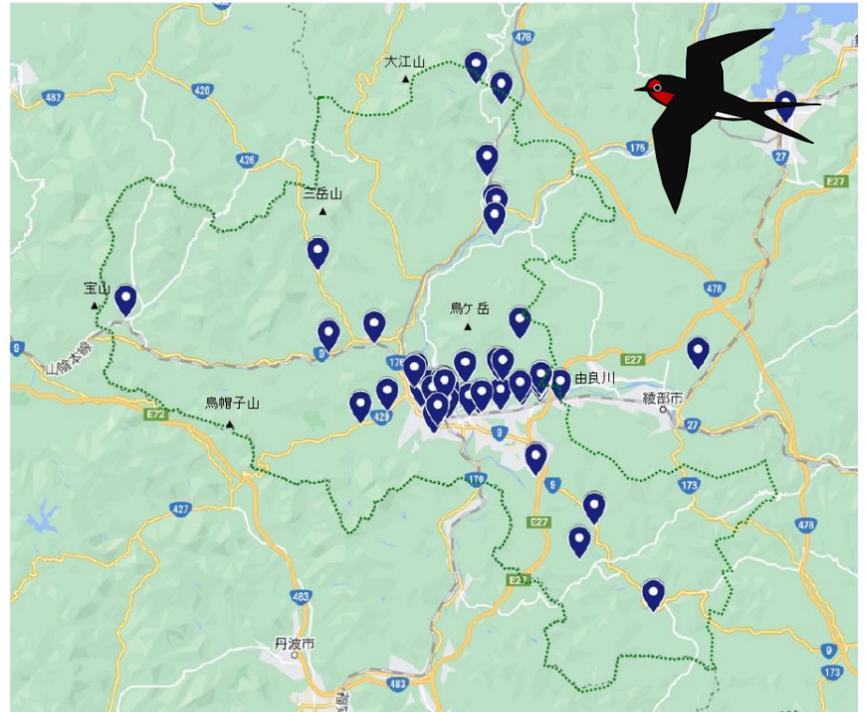


図3 ツバメの分布

- ・ツバメは市内全域に分布していることが分かりました。
- ・巣をつくっていた場所は民家が多く、店舗にもつくっていました。
- ・巣の数は1個が多かったですが、20個以上の場所もありました。

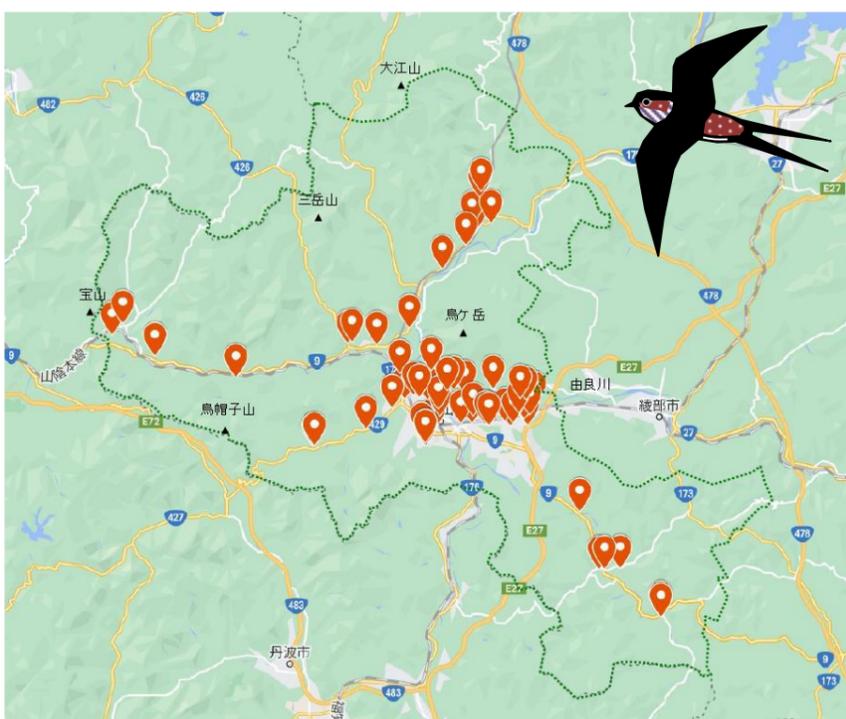


図4 コシアカツバメの分布

- ・コシアカツバメは市内全域に分布していることが分かりました。
- ・巣をつくっていた場所は学校や集合住宅が多く、民家や橋など様々な場所につくっていました。
- ・1箇所に複数の巣をつくっており、20個以上の場所もありました。

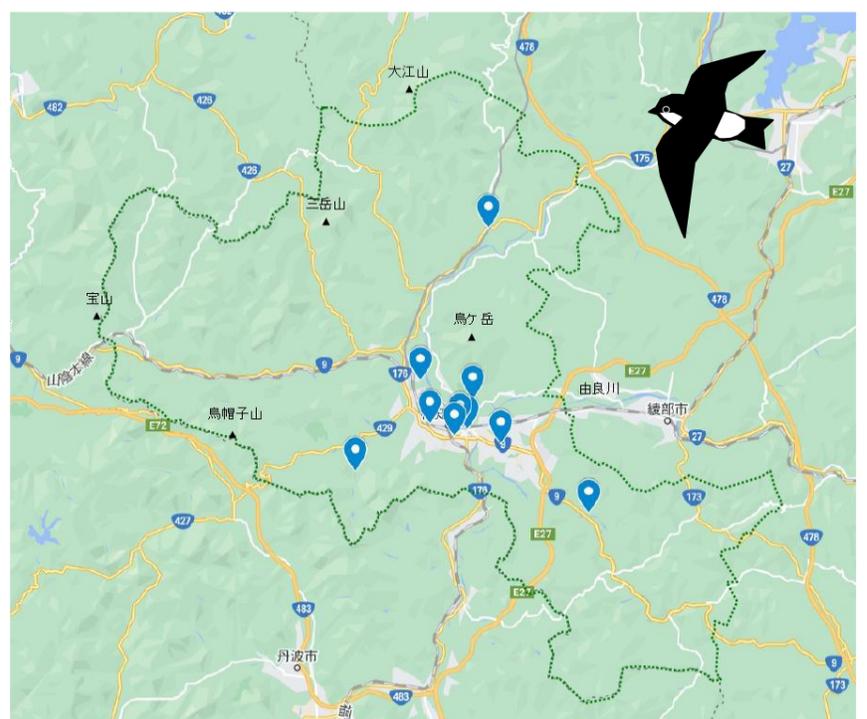


図5 イワツバメの分布

- ・イワツバメは市街地に多く分布していることが分かりました。
- ・巣をつくっていた場所は橋が多く、土師橋や9号線の高架になどにつくっていました。
- ・1箇所に複数の巣をつくっており、50個以上の場所もありました。

# 福知山ツバメ調査 2022 報告



見守ってくれて  
ありがとう

